

# THE BODY SHOP®

ザ・ボディショップ日本上陸25周年プロジェクト「震災復興支援」

## THE HOPE チャーム

想いを、未来を紡ぐ、復興支援チャーム

2015年3月1日(日) プロジェクトスタート

\*『2015 サクラチャリティプロジェクト』同時スタート



### 「援助ではなく、取引を」

2015年、日本上陸25周年を迎えるザ・ボディショップでは、新たな震災復興支援プロジェクトを開始します。

2011年東日本大震災以降、毎年2月～4月にかけて寄付を中心に行ってきた震災支援「サクラチャリティプロジェクト」の活動をさらに広げ、直接被災地に仕事を生み出す支援プログラムをスタートさせます。

この未曾有の大震災を決して「風化」させない。  
そして、災害大国である日本に住む人々の防災意識を高める。  
このミッションを果たすべく、私たちは一時的な寄付ではなく、  
被災地域に仕事を生み、コミュニティをつくること、  
そして被災地の現状を発信しつづけることに取り組みます。

### 想いを、未来を紡ぐ「THE HOPE チャーム」

日本で150店舗以上を展開するザ・ボディショップ全店にて、被災3県、4団体が製作するオリジナルチャームを販売します。

チャームの売上は、諸経費と寄付金を差し引き全額が作り手である被災地の製作パートナーの収入に。

このチャームに関わるすべての人の想いがつながり、  
未来への希望の光となりますように…  
ここから、新たな復興支援活動が始まります。

# WHAT IS THE HOPE CHARM ?



**THE HOPE チャーム**  
全3種 (PEOPLE/COMMUNITY/PLANET)  
各400円(税抜) 432円(税込)

ストラップやモバイルクリーナーとして使用できるチャーム。  
一つひとつ丁寧に、被災地の女性たちが手縫いをしています。自分用はもちろんのこと、ギフトにもぴったりのアイテムで、贈る人、そして、贈られる人にも活動の輪、そして、笑顔の輪を広げていきます。  
第一弾は、「人々、コミュニティ、地球の希望になる」という想いが込められたデザイン。(第二弾は、2015年夏発売予定)

サイズ:(約)縦6.5×横4cm 素材:(表面)コットン/ポリエステル (裏面)ポリエステル

## 活動目的

- ①「援助ではなく取引を」被災地地域に手仕事を作り、直接支援を行う。
- ②「孤立を防ぐ」支援を通じてコミュニティを活性化させ、高齢者や女性たちの孤立を防ぐ。
- ③「震災を風化させない」避難生活者数:約23万人(2014年12月現在)  
仮設住宅で暮らす人:約9万人(復興庁発表データ)  
被災地では「震災の風化」が大きな懸念のひとつで、孤独死や家庭内暴力、住宅問題などのあと5年は継続支援が必要といわれている。  
私たちは、その時必要とされている支援の形で継続的に活動を行っていく。

## 支援内容

■直接支援  
岩手・宮城・福島県の3県4団体と直接チャームの取引を行う。チャームは仮設住宅等で製作し、ザ・ポディショップの店頭、およびオンラインショップで販売する。  
<販売期間:2015/3/1~12/31(予定)>

■防災啓発活動支援  
公益社団法人助けあいジャパンによる「防災啓発活動支援」に寄付。  
次の大災害に対する備えとネットワークを作り上げ、啓発し、発信する活動に役立つ。

## チャーム売上の内訳

チャームひとつにつき180円が作り手さんの収入に!

- 作り手さんの賃金……45% 180円
- 助けあいジャパン寄付……5% 20円
- 諸経費……50% 200円  
(原材料費・生産管理費・物流費・販管費等)

## OUR PARTNER

### 手創工房 輝きの和(岩手県)



被災者の自立支援のために「みやこ体験広場」を開設した三陸沿岸地域の団体。全国からの支援物資の着物を利用しリメイク品や裂き織り商品を製作、販売。また、様々な手芸品のショールームでの展示を行っている。  
<http://kagayakinowa3967.jimdo.com>

### ママSUNスマイル(福島県)



孤立しがちな仮設住宅のコミュニケーション活性化を目的に、広野町の子育て中のママが中心となって結成された団体。米ぬか・玄米・塩で作られた「米ぬかホットバック」(昔ながらのカイロ)の製作販売を行っている。  
<http://ameblo.jp/hironomachihukkoushi/en/theme-10056760811.html>

### 一般社団法人東松島 みらいとし機構(HOPE)(宮城県)



震災を教訓にサステナブルかつ安心、安全なまちづくりを目指すために発足した一般社団法人。そのプロジェクトのひとつ、「女性の、女性による、女性のための産業を立ち上げよう」と集まった「東松島ステッチガールズ」がチャームの製作を担当。  
<http://hm-hope.org/>

### 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク やっぺす!!(宮城県)



地域にある社会課題を市民ひとりひとりが支えあい乗り越えていく社会基盤をつくるために結成された石巻の母親らによる復興支援団体。子育て支援、女性支援、起業家支援や仮設住宅を中心とするコミュニティづくりの支援などを行っている。  
<http://yappesu.jp/>

<プロジェクト協力パートナー>

- 助けあいジャパン <http://tasukeaijapan.jp/>
- クロスローズプラン <http://www.crossroadsplan.com/>



# 2015 サクラチャリティプロジェクト

サクラ  
チャリティ  
プロジェクト

2011年3月の東日本大震災直後に立ち上げたプロジェクト。  
想いやりの力、心の絆を形にする長期的、継続的な復興支援として、  
売上の一部や店頭募金を寄付金とし、未来に向けた希望を生み出す活動と、  
目の前の困難を解決する草の根的な活動に役立ててきました。  
本年はTHE HOPEチャームの販売に加え、チャリティ製品の販売、店頭募金を実施いたします。

## PROJECT 1 THE HOPEチャーム の販売による支援 (期間:2015/3/1-12/31)

被災地である岩手・宮城・福島の4団体のパートナーが製作した「THE HOPE チャーム」を販売。  
売上のうち諸経費と寄付金を差し引いた全額が製作パートナーの収入になる他、一部を防災啓発活動支援に寄付する。

### <支援先>

THE HOPEチャーム製作パートナー、助けあいジャパン

### THE HOPEチャーム

全3種  
400円(税抜) 432円(税込)



## PROJECT 2 チャリティ製品の販売、 店頭募金による寄付 (期間:2015/2/20-4/23)

日本の春をイメージした優美な桜の香り「ザ・ボディショップ サクラ」シリーズより限定キット2種、オードワレの3品をチャリティ製品とし、売上の一部(1個につき50円)を復興支援活動にあてる。また、同期間店頭募金も実施。

### <寄付先>

ザ・ボディショップ ニッポン基金(詳細は下記)

(左より)

### スプリングボディケアキット

3,600円(税抜) 3,888円(税込)

- ・ザ・ボディショップ サクラ シャワージェル 250ml
- ・ザ・ボディショップ サクラ ボディローション 250ml
- ・ザ・ボディショップ サクラ オードワレ 10ml

### スペシャルアトマイザーキット

3,300円(税抜) 3,564円(税込)

- ・ザ・ボディショップ サクラ オードワレ 50ml
- ・オリジナルアトマイザー



## サクラチャリティ プロジェクトの歩み

2011年 緊急支援募金、チャリティ製品の販売、支援物資(化粧品、タオル等)の提供を行う。

2012年 「ザ・ボディショップ サクラ シリーズ」の2アイテムをチャリティ製品として販売。  
東北地方に新たな桜の名所をつくる「SAKURA+PROJECT」と協力し、  
岩手県大槌町と福島県南相馬市でサクラの植樹を実施。

2013年 チャリティ付き製品の販売に加え、「I AM♡愛編むプロジェクト」の協力のもと  
オーガニックコットン100%のサクラ型スポンジを製作。  
宮城県と福島県の被災地仮設住宅に住む高齢者の孤立防止支援も行う。

2014年 前年同様「I AM♡愛編むプロジェクト」を通じて、高齢者や女性たちの孤立防止支援を  
行うほか、お客さまと一緒に宮城県気仙沼ボランティアツアーも実施。

【2014年までの寄付金総額】 14,691,563円



## ザ・ボディショップニッポン基金について

1995年に日本のザ・ボディショップ5周年を記念して設立。

社会・環境問題の改善を目指し、見過ごされがちな問題にスポットを当てて、草の根的な活動を行う団体・個人の方を助成するための基金です。助成金は、株式会社イオンフォレストからの拠出金や従業員からの寄付に加え、LOVE YOUR BODY™カード(ザ・ボディショップカスタークラブ)のポイント寄付、寄付つき製品の売上、店頭募金など、お客さまにもさまざまな形でご支援いただいた寄付金が貴重な資金となっています。

今回のサクラチャリティプロジェクトによる寄付金は、被災地での復興支援活動に取り組む草の根団体の支援に役立てます。

【2014年までの寄付金総額】 50,554,315円(助成団体数:202団体)

■この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

ザ・ボディショップ広報事務局 神田、黒田、新井、石塚

TEL: 03-4531-0206 FAX: 03-3265-5135

E-MAIL: the.body.shop@ozma.co.jp

■ザ・ボディショップ製品のご掲載クレジットは、下記のようにお願いいたします。

ザ・ボディショップ

TEL: 03-5215-6160 〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 紀尾井町パークビル

URL: [www.thebodyshop.com](http://www.thebodyshop.com)



さあ、次のLOVE & BEAUTYへ

2015年、ザ・ボディショップは日本上陸25周年を迎えます。